

平成24年度事業報告書

自 平成24年 1月 1日
至 平成24年12月31日

平成25年3月

一般社団法人大学監査協会

目 次

【会務の概況】

理事会	2
総 会	3
委員会	4

【活動の概況】

会議、研修会並びに研究会議	8
刊行物	14

【研究成果】	14
--------	----

【事業計画書】	14
---------	----

【会員の増減】	18
---------	----

【平成24年12月31日現在の会員名簿】	18
----------------------	----

【役員名簿】	19
--------	----

【委員会委員名簿】	19
-----------	----

【会務の概況】

理事会

- ・ 3月9日 第14回理事会 於：関西大学 東京センター
- I. 議題
- 第1号 本協会の平成23年度事業報告の承認について
 - 第2号 本協会の平成23年度決算の承認について
 - 第3号 企画委員会、監事監査委員会、内部統制委員会、リスクマネジメント委員会並びに内部監査委員会の委員の交代及び選任について
 - 第4号 委員会委員の委員謝金・交通費に関する規程の名称変更並びに一部改正について
 - 第5号 事務局職員福利厚生規程の一部改正について
 - 第6号 事務局職員厚生資金貸付規程の制定について
- II. 協議事項
- 第1号 内部統制委員会の協議内容について
 - 第2号 教学監査委員会の協議内容について
 - 第3号 内部監査委員会の協議内容について
- III. 報告事項
- 第1号 本協会の活動状況並びに今後の会議・研究会議等の日程について
- IV. 資料報告事項
- 第1号 学校法人監事監査基準等
- ・ 6月19日 第15回理事会 於：同志社大学東京オフィス
- I. 議題
- 第1号 広報関係委員会（仮称）の設置について
 - 第2号 内部統制委員会、教学監査委員会、会計・財務委員会並びに広報関係委員（仮称）の委員の交代及び選任について
- II. 協議事項
- 第1号 内部統制委員会の協議内容について
 - 第2号 教学監査委員会の協議内容について
 - 第3号 企画委員会からの本協会の事業に関する提案内容について
 - 第4号 事業組織運営規程案の制定について
- III. 報告事項
- 第1号 本協会の平成24年度の活動状況並びに今後の会議・研究会の開催等について
- IV. 資料報告事項
- 第1号 本協会の会員状況について
- ・ 9月18日 第16回理事会 於：関西大学 東京センター
- I. 議題
- 第1号 事業組織運営規程の制定について
 - 第2号 広報委員会委員の選任について
 - 第3号 会計・財務委員会報告「『学校法人会計基準の諸課題に関する検討について（課題の整理）』に関する意見(中間報告)」
- II. 協議事項
- 第1号 内部統制委員会の協議内容について
 - 第2号 教学監査委員会の協議内容について
 - 第3号 内部監査委員会の協議内容について
 - 第4号 企画委員会からの本協会の事業に関する提案内容について
- III. 報告事項
- 第1号 本協会の平成24年度の活動状況並びに今後の研究会議等の開催等について

IV. 資料報告事項 第1号 本協会の会員状況について

・ 11月13日 第17回理事会

於：同志社大学 東京オフィス

I. 議題

第1号 理事の辞任に伴う補欠選任について

第2号 会計・財務委員会報告「学校法人会計基準における基本金の意義及び
り方」について

第3号 就業規則の一部改正について

第4号 事務局職員に関する育児休暇規程、介護休暇規程、退職金規程、研修規
程並びに保存休暇規程の制定について

II. 協議事項

第1号 企画委員会からの本協会の事業に関する提案内容について

第2号 本協会の平成25年度事業計画案について

第3号 監事監査委員会報告「大学法人における監事監査の強化・充実に関す
る指針」について

第4号 会計・財務委員会報告「大学法人（私立大学）の情報開示制度と今後の
課題と今後の課題」について

第5号 本協会の広報事業の展開について

III. 報告事項

第1号 本協会の平成24年度の活動状況並びに今後の会議・研究会の開催等
について

第2号 「文部科学省『学校法人会計基準の諸課題に関する検討について（課題の
整理）』に関する意見（中間報告）」について

・ 12月19日 第18回理事会：予定

於：関西大学 東京センター

I. 議題

第1号 平成25年度事業計画案について

第2号 平成25年度予算案について

第3号 各種委員会委員の選出について

第4号 就業規則の一部改定について

第5号 事務局職員に関する育児休暇規程、介護休暇規程、退職金規程、研修規
程並びに保存休暇規程の制定について

II. 協議事項

第1号 監事監査委員会報告「大学法人における監事監査の強化・充実に関する指
針」について

第2号 教学監査委員会報告「教学監査基準」について

第3号 内部監査委員会報告「大学の内部監査の枠組み」について

第4号 内部統制委員会報告「大学における内部統制に関する基準」について

第5号 学校法人会計基準の在り方に関する意見—基本金について

第6号 本協会の平成24年度の活動状況について

総会

・ 3月9日 第5回総会

於：関西大学 東京センター

I. 議題

第1号議案 本協会の平成23年度事業報告の承認について

第2号議案 本協会の平成23年度決算の承認について

II. 協議事項

第1号 内部統制委員会の協議内容について

第2号 教学監査委員会の協議内容について

第3号 内部監査委員会の協議内容について

III. 報告事項

第1号 本協会の活動報告事項並びに今後の会議・研究会議等の日程等について

IV. 資料報告事項 学校法人監事監査基準等

- ・ 12月19日 第6回総会：予定 於：関西大学 東京センター
 - I. 議題 第1号議案 平成25年度事業計画案の件
第2号議案 平成25年度予算案の件
 - II. 協議事項 第1号 監事監査委員会報告「大学法人における監事監査の強化・充実にに関する指針」について
第2号 教学監査委員会報告「教学監査基準」について
第3号 内部監査委員会報告「大学の内部監査の枠組み」について
第4号 内部統制委員会報告「大学における内部統制に関する基準」について
第5号 「文部科学省『学校法人会計基準の諸問題に関する検討について（課題の整理）』に関する意見（中間報告）」について
第6号 学校法人会計基準の在り方に関する意見—基本金について
第7号 本協会の平成24年度の活動状況について

委員会

1. 監事監査委員会

- ・ 10月19日 第6回 於：有限責任監査法人トーマツ 八重洲オフィス
協議事項 1. 大学法人における監事監査の強化・充実にに関する指針のとりまとめについて
- ・ 11月1日 第7回 於：有限責任監査法人トーマツ 八重洲オフィス
協議事項 1. 大学法人における監事監査の強化・充実にに関する指針のとりまとめについて
- 12月3日 第8回 於：仰星監査法人
協議事項 1. 大学法人における監事監査の強化・充実にに関する指針のとりまとめについて

2. 内部統制委員会

- ・ 2月6日 第8回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 大学における内部統制基準について
2. 内部統制チェックリストについて
3. 内部統制マニュアル、倫理綱領、解釈指針等について
- ・ 9月4日 第9回 於：関西大学 東京センター
協議事項 1. 大学における内部統制基準について
2. 内部統制チェックリストについて
- ・ 10月25日 第10回 於：早稲田大学 大隈会館
協議事項 1. 大学における内部統制基準について
2. 内部統制チェックリストについて

3. 教学監査委員会

- ・ 1月31日 第5回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 大学における教学監査のあり方について
2. 大学における教学監査基準、教学監査マニュアル、教学監査チェックリスト、解釈指針等について
- ・ 2月17日 第6回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 大学における教学監査のあり方について
2. 大学における教学監査基準、教学監査マニュアル、教学監査チェックリスト、

解釈指針等について

- ・ 5月8日 第7回 於：芝浦工業大学 豊洲キャンパス
協議事項 1. 大学における教学監査のあり方について
2. 大学における教学監査基準、教学監査マニュアル、教学監査チェックリスト、解釈指針等について
- ・ 5月29日 第8回 於：芝浦工業大学 豊洲キャンパス
協議事項 1. 大学における教学監査のあり方について
2. 大学における教学監査基準、教学監査マニュアル、教学監査チェックリスト、解釈指針等について
- ・ 7月18日 第9回 於：芝浦工業大学 豊洲キャンパス
協議事項 1. 大学における教学監査のあり方について
2. 大学における教学監査基準等の策定について
- ・ 7月30日 第10回 於：芝浦工業大学 豊洲キャンパス
協議事項 1. 大学における教学監査のあり方について
2. 大学における教学監査基準等の策定について
3. 今後の教学監査の推進方法について

4. 会計・財務委員会

- ・ 1月4日 第1回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 学校法人会計の今後のあるべき方向性と財産監査について
- ・ 4月2日 第2回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 現行の学校法人会計基準のあり方について
2. 学校法人会計の今後のあるべき方向性について
- ・ 5月18日 第3回 於：関西大学 東京センター
協議事項 1. 現行の学校法人会計基準のあり方について
2. 学校法人会計の今後のあるべき方向性について
- ・ 6月15日 第4回 於：関西大学 東京センター
協議事項 1. 現行の学校法人会計基準のあり方について
2. 学校法人会計の今後のあるべき方向性について
- ・ 7月27日 第5回 於：関西大学 東京センター
協議事項 1. 現行の学校法人会計基準のあり方について
2. 学校法人会計の今後のあるべき方向性について
- ・ 9月10日 第6回 於：有限責任監査法人トーマツ 八重洲オフィス
協議事項 1. 現行の学校法人会計基準のあり方について
2. 学校法人会計の今後のあるべき方向性について
3. 学校法人のディスクロージャー制度の構築（体系的位置づけ）について
- ・ 10月26日 第7回 於：有限責任監査法人トーマツ 八重洲オフィス
協議事項 1. 基本金の意義・あり方について
2. 学校法人のディスクロージャー制度の構築（体系的位置づけ）について
- ・ 12月14日 第8回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 大学法人のディスクロージャー制度の構築（体系的位置づけ）について
2. 大学法人における財政改革に向けた大学ガバナンスの一環としての管理会計の

導入の検討について

5. リスクマネジメント委員会

- ・ 2月21日 第7回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 大学におけるリスクマネジメントについて
2. リスク評価のランク付けについて
- ・ 3月26日 第8回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 大学におけるリスクと機能評価の関連
2. 機能評価のランク付けについて
- ・ 4月10日 第9回 於：早稲田大学 大隈会館
協議事項 1. 大学におけるリスクと機能評価の関連について
2. 機能評価のランク付けについて
- ・ 6月25日 第10回 於：早稲田大学 大隈会館
協議事項 1. 大学におけるリスクと機能評価の関連について
2. 機能評価のランク付けについて
- ・ 9月4日 第11回 於：早稲田大学 大隈会館
協議事項 1. 大学におけるリスクと機能評価の関連について
2. 機能評価のランク付けについて
- ・ 10月2日 第12回 於：早稲田大学 大隈会館
協議事項 1. 大学におけるリスクと機能評価の関連について
2. 機能評価のランク付けについて
- ・ 11月12日 第13回 於：早稲田大学 大隈会館
協議事項 1. 大学におけるリスクと機能評価の関連について
2. 大学経営機能評価のための評価表の策定について

6. 企画委員会

- ・ 1月27日 第4回 於：芝浦工業大学 豊洲キャンパス
協議事項 1. 各種委員会の協議結果の調整・提示方法について
2. 当協会の平成24年度事業計画の推進方策について
4. 本協会における広報事業について
- ・ 6月8日 第5回 於：芝浦工業大学 豊洲キャンパス
協議事項 1. 各種委員会の協議結果の調整・提示方法について
2. 当協会の平成25年度事業計画における今後の推進方策について
3. 当協会の公益社団法人化に向けた事業展開について
- ・ 9月10日 第6回 於：立命館大学 東京キャンパス
協議事項 1. 当協会の公益社団法人化に向けた事業展開
2. 【1】を踏まえた平成25年度事業計画の策定に向けた今後の推進方策について
3. 各種委員会の協議結果の調整・提示方法について
- ・ 10月25日 第7回 於：関西大学 東京センター
協議事項 1. 当協会の公益社団法人化に向けた事業展開について
2. 【1】を踏まえた平成25年度事業計画の策定に向けた今後の推進方策について
3. 各種委員会の協議結果の調整・提示方法について

4. 平成25年度事業計画案の策定について

7. 内部監査委員会

- ・ 1月23日 第7回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 大学における内部監査のあり方策定について
2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査チェックリスト並びに監査における業務にかかるフローチャート等の策定について
- ・ 2月9日 第8回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 大学における内部監査のあり方策定について
2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査チェックリスト並びに監査における業務にかかるフローチャート等の策定について
- ・ 2月28日 第9回 於：新丸の内ビルディング
協議事項 1. 大学における内部監査のあり方策定について
2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査実施手順、内部監査実施のフローチャート並びに内部監査実施プロセスのチェックリストの策定について
3. 業務別内部監査における監査要点の作成について
- ・ 7月17日 第10回 於：関西大学 東京センター
協議事項 1. 大学における内部監査のあり方の策定について
2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査実施手順、内部監査実施のフローチャート並びに内部監査実施プロセスのチェックリストの策定について
3. 業務別内部監査における監査要点の作成について
- ・ 8月28日 第11回 於：関西大学 東京センター
協議事項 1. 大学における内部監査のあり方の策定について
2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査実施手順、内部監査実施のフローチャート並びに内部監査実施プロセスのチェックリストの策定について
3. 業務別内部監査における監査要点の作成について
- ・ 11月20日 第12回：予定 於：関西大学 東京センター
協議事項 1. 大学における内部監査のあり方の策定について
2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査実施手順、内部監査実施のフローチャート並びに内部監査実施プロセスのチェックリストの策定について
3. 業務別内部監査における監査要点の作成について
4. リスクユニバース及びリスクマップの作成について

8. 広報委員会

- ・ 10月25日 第1回 於：関西大学 東京センター
協議事項 1. 当協会の広報活動のあり方について
2. 機関誌『大学サステイナビリティ研究』（仮称）について
3. ホームページ等を通じた広報活動の活動について
- ・ 12月13日 第2回 於：立命館大学 東京キャンパス
協議事項 1. 当協会の広報活動のあり方について
2. 機関誌『大学サステイナビリティ研究』（仮称）の構成について

3. 『大学監査協会ニュース』のあり方について
4. ホームページ等を通じた広報活動の拡充について

会議、研修会並びに研究会議

1. 監事会議

- ・ 7月24日 監事会議 於：関西大学 東京センター
～ユニバーシティ・ガバナンスにおける執行・監督・監査の異議と課題～
参加人数 35名

大学法人における監査は、今後はどうあるべきかについて、教学監査のありよう、業績監査をどのように考えていくかの課題・論点等を協議を行った。

- 内容 1) 「戦略的大学経営のための2つのPDCA サイクル
－戦略的大学経営に必須のマネジメントと教育のPDCA サイクルと、これを支援する内部監査と教学監査－」

講師：工藤 一彦 氏（芝浦工業大学 シニア教授）

- 2) 「業績測定と業績監査」

講師：世羅 徹 氏（有限責任監査法人トーマツ 公認会計士）

2. 大学運営責任者会議

- ・ 7月31日 大学運営責任者会議 於：関西大学 東京センター
～サステナビリティを目指す大学経営－財政改革とリスク管理～
参加人数 20名

昨今、コーポレート・ガバナンスの一環として内部統制の法制化が進んでおり、それに伴い、リスクマネジメントや価値創造の視点を組み入れたマネジメント・コントロールをもとに大学ガバナンスの強化が求められているガバナンスの強化と経営の透明性が大学にとって何かを考え、その上で、外部からのガバナンスのコントロールと内部からのガバナンスのコントロールの機能を通して、監査との関係から大学のパブリック・ガバナンス及び外に向けた財務情報の意義・役割について協議を行った。

- 内容 1) 「ニューノーマル時代の戦略的大学経営
－競争戦略、財政改革と統合的リスク管理によるアウトカムアプローチ－」

講師：川原 淳次 氏（BLACKLOCK Japan 株式会社

コンサルタント・リレーションズ部長）

- 2) 「大学法人会計における財務書類と外部報告に向けた管理会計」

講師：奈尾 光浩 氏（有限責任監査法人トーマツ パートナー）

3. 教学監査研究会議

当会議の課題である教学監査のあり方について、監事会議において7月24日に協議を行った。

4. 内部監査研究会議

- ・ 3月22日 内部監査研究会議 於：早稲田大学
～大学の目標達成のためのガバナンス強化に向けた内部監査～ 参加人数 33名

前回の会議においてご指摘を受けた点をかなり修正しさらに精査した事項・内容（大学における内部監査の定義、倫理綱領、内部監査基準、内部監査実施のフローチャート、チェックリスト等）を内部監査担当者が実務の参考とできるものとして報告・説明するとともに分野別監査要点を提示し、参加者の理解と相互の意見交換・情報共有を図ることとする。あわせて、大学における内部監査の先進事例を紹介し、参加者の理解と相互の意見交換・情報共有を図るとともに、大学における内部監査の先進事例に基づいたシンポジウムを行った。

- 内容 1) 「テキストには載っていない 明日からできる 内部監査の実践」

講師：古閑 宣仁 氏（本協会内部監査委員会委員 東京理科大学 監査室室長）

- 2) 「内部監査と実施上のチェック評価、機能別監査要点」

講師：森 泰文 氏（本協会内部監査委員会委員
有限責任あずさ監査法人 公認会計士）

3) シンポジウム

司会：松井 隆幸 氏（本協会内部監査委員会委員長
青山学院大学 会計プロフェッション研究科教授）

- ・ 6月7日 内部監査研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～大学法人における内部監査システムの確立に向けて～ 参加人数 46名
実際の内部監査において期待ギャップが生じていることから、ここで再度内部監査の意義・役割を改めて確認し、その機能を明確にするとともに、大学において活用の重要性を増していくことが期待されているシステム監査について、参加者の理解と情報共有を図った。

内容 1) 「大学法人における内部監査の意義と課題」

講師：奈尾 光浩 氏（有限責任監査法人トーマツ 公認会計士）

2) 「大学におけるシステム監査の進め方」

講師：島田 裕次 氏（東洋大学 教授）

- ・ 10月2日 内部監査研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～大学法人における内部監査機能の確立に向けて～ 参加人数 48名
これまでの会議においてご指摘を受けた点をかなり修正し、さらに精査・整理した事項・内容（大学における内部監査の定義、倫理綱領、内部監査基準、内部監査実施のフローチャート、チェックリスト等）を内部監査担当者が実務の参考とできるものとして報告・説明するとともに機能別監査留意事項を提示し、参加者の理解と相互の意見交換・情報共有を図った。あわせて、内部監査担当者に実効性ある大学の内部監査を行うためにはどのような進め方をしたらよいかを提示し、さらに、委員会報告内容並びに実効性ある内部監査の提示を踏まえたシンポジウムを行った。

内容 1) 「大学における内部監査」

講師：赤池 知広 氏（本協会内部監査委員会委員
新日本有限責任監査法人 マネージャー）

2) 「実効性ある大学の内部監査を行うために」

講師：古閑 宣仁 氏（本協会内部監査委員会委員
東京理科大学 監査室室長）

3) シンポジウム

5. 財政課題研究会議

- ・ 9月6日～8日 財政課題研究会議 於：下田東急ホテル
～私立大学の経営改革に管理会計をどう活用するか～ 参加人数 9名
－ケースを中心に、考え抜く力と実践力を鍛える－

内容 1) 「私立大学の経営改革に管理会計をどう活用するか

－ケースを中心に、考え抜く力と実践力を鍛える－」

講師：加用 久男 氏（エグゼクティブ・パートナーズ 理事
元野村総合研究所 常務理事）

大学を取り巻く環境の変化の中で大学の経営改革に管理会計的思考及び手法を活用していくことは重要で、この考え方は公的機関としての大学にも当てはまり、諸外国では公的機関においてかなり活用されている。今回は多くの事例を用いて、財務的視点からの管理会計的分析をもとに、大学価値・評判をあげて、大学の財務体質をいかに強化していくかについて討議することを目的に下記の内容に沿って会議を進めた。

内容 第1日（9月6日）

1) 研修の目標と個別作業の説明⇒個別作業 I

2) 学校法人の実態を知る（財務分析の基本を学び活用法を知る）

3) 管理会計の考え方を知る（特殊原価計算）⇒個別作業＋グループ検討

第2日（9月7日）

1) 損益分岐点分析と学校法人での実例（管理会計の手法を使い戦略発送を学ぶ）

- ⇒グループ検討
- 2) 事実を見て考え抜く I
 - 3) 事実を見て考え抜く II～IV (ケースを中心に、改革に必要な現実を見る目、考え方を学ぶ) ⇒グループ検討

第3日 (9月8日)

- 1) 改革実践論 (経営改革を達成するためのポイント)
⇒グループ検討

6. 監査課題研究会議

- ・ 1月20日 監査課題研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～大学監査制度の見直しの強化～ 参加人数 29名

内容 1) 「大学のガバナンスと監査のあり方を考える」
講師：吉武 博通 氏 (筑波大学 大学研究センター長)

2) 「総点検！大学経営における最新の留意点と運営」
講師：齋藤 力夫 氏 (永和監査法人 会長・代表社員)
- ・ 3月7日 監査課題研究会議 於：同志社大学
～ユニバーシティ・ガバナンスの向上へのパブリックアカウンタビリティ～ 参加人数 33名

内容 1) 「ユニバーシティ・ガバナンスの向上と監査の役割」
講師：石原 俊彦 氏 (関西学院大学 大学院経営戦略研究科教授)

2) 「リスク情報の開示と監査」
講師：加藤 正浩 氏 (龍谷大学 経営学部教授)

3) 「監事監査の真髄 –パブリックアカウンタビリティの実践と課題–」
講師：村田 隆紀 氏 (国立大学法人京都工芸繊維大学 監事)
- ・ 3月28日 監査課題研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～ガバナンス強化のための中長期計画の実質化
–大学経営改革に監査をどう活かすか～ 参加人数 16名

長期計画の実質化がガバナンスの強化にいかに関与かを論じて、そのうえで本協会において、現在検討中の教学監査にかかわる内容を、中長期計画の実質化とからめて、ミッションをふまえた戦略的
大学経営をどのように行っていくかについて報告・協議を行った。

内容 1) 「戦略的経営が大学の未来を拓く
–中期計画の策定・推進・評価(監査)のマネジメントサイクルの確立」
講師：篠田 道夫 氏 (日本福祉大学 常任理事)

2) 「教学諸活動を発展させる戦略的
大学経営 –戦略的
大学経営に必須のマネジメントと教育のPDCA サイクルと、
これを支援する内部・教学監査」
講師：工藤 一彦 氏 (芝浦工業大学 シニア教授)
- ・ 4月26日 監査課題研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～監事監査の意義と課題–会計監査においておさえておきたい重点ポイント～ 参加人数 23名

監事と公認会計士との間で監査にあたっての期待ギャップを生じているところが多々ある。今回は
監査実施プロセスにおける監事と公認会計士との連携を通して監事監査を効果的かつ効率的に実施
するポイントについて協議を行った。

内容 1) 「監事監査の意義と課題–会計監査においておさえておきたい重点ポイント」
講師：津村 玲 氏 (永和監査法人 公認会計士・税理士)
- ・ 6月5日 監査課題研究会議 於：同志社大学
～大学のゴーイング・コンサーンの本質と課題～ 参加人数 19名

今後、大学にあっては社会的責任を果たした上でのサステナブルは重要になってくる。そこで、大学のゴーイング・コンサーンの本質と課題を明確にし、ゴーイング・コンサーン監査を通じて効果的かつ効率的な経営をするポイントについて協議を行った。

- 内容 1) 「監事監査とゴーイング・コンサーン問題ー現状と課題ー」
講師：林 隆敏 氏 (関西学院大学 商学部教授)
- 2) 「ゴーイング・コンサーンと監事」
講師：國澤 隆雄 氏 (大阪医科大学 相談役)
- 3) 「非営利事業体にとってのゴーイング・コンサーン」
講師：和田 司 氏 (清友監査法人 公認会計士)

- ・ 9月11日 監査課題研究会議 於：同志社大学
～大学経営の評価と業績管理～ 参加人数 32名

今後、大学にあっては社会的責任を果たした上でのサステナブルは重要になってくる。そこで、大学のガバナンスの本質と課題を明確にし、監査を通じて効果的かつ効率的な経営を進めるにはどのようなことが求められるかについて協議を行った。

- 内容 1) 「ユニバーシティ・ガバナンスの向上への監事監査の意義とあり方
ー監事の立ち位置を極めるー」
講師：酒井 強次 氏 (愛知大学 常勤監事)
- 2) 「大学経営における ERM の可能性ーアメリカの事例から学ぶー」
講師：景山 愛子 氏 (安田女子大学 現代ビジネス学部 講師)
- 3) 「ユニバーシティサステナビリティ経営に求められるもの」
講師：武田 和夫 氏 (椙山女学園大学 現代マネジメント学部 准教授)

- ・ 11月6日 監査課題研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～大学法人における監査機能の充実・強化がもたらすもの～ 参加人数 39名

大学法人において監査や内部統制の機能を高めるにあたって、どのように構築していくかが鍵となる。大学ガバナンスの健全化・活性化を通じて、社会に信頼される大学を創っていくことが大事である。その点を踏まえて、大学の監査機能の充実・強化が何をもたらすかについて協議を行った。

- 内容 1) 「大学改革実効プランを受けて、監査機能をどう見直すか
ー学内の壁を突破する監査機能ー」
講師：植草 茂樹 氏 (新日本有限責任監査法人 シニアマネージャー)
- 2) 「大学における内部統制」
講師：赤池 知広 氏 (新日本有限責任監査法人 マネージャー)

- ・ 11月20日 監査課題研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～大学法人における監査の意義～ 参加人数 21名

大学ガバナンスの健全化及び活性化のためには、監査機能の強化・充実が欠かすことはできない。どのようにしたら、それを達成することができるのか。その点を踏まえて、大学の監査機能の充実・強化が何をもたらすかについて協議を行った。

- 内容 1) 「大学のガバナンスと教学監査を考える」
講師：吉武 博通 氏 (筑波大学 大学研究センター長)
- 2) 「大学法人における監事監査の強化・充実に向けて
ー監事監査の実効性確保のためー」
講師：原 秀敬 氏 (新日本有限責任監査法人 シニアパートナー)
大熊 俊也 氏 (新日本有限責任監査法人 シニア)

- ・ 11月26日 監査課題研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～USR マネジメントを駆使した大学経営力の向上がもたらす先～ 参加人数 17名

大学は従前とは違い、社会的責任を果たすためには法令遵守にとどまらず、教育研究、財政、環境、社会などにおいて説明責任が求められている。大学の社会的責任を果たすことは、社会の負託に

応えることになり、その効果として大学経営力を高めることにつながる。情報開示を義務ではなく、戦略・戦術として大学経営に組み込んでいくべきである。その点を踏まえて、USR マネジメントの構築による大学の経営機能の充実・強化がもたらす先に何があるのかについて協議を行った。

内容 1) 「攻めのツールとしてのUSR マネジメントシステムのすすめ

－USR マネジメントマニュアルのポイント解説－

講師：黒澤 正一 氏（早稲田大学 環境・エネルギー研究科 教授）

2) 「USR マネジメントを通して持続的な大学経営の実現に向けて

－社会視点で捉えた大学運営の在り方について－

講師：大久保 和孝 氏（新日本有限責任監査法人 シニアパートナー）

- ・ 12月10日 監査課題研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～大学法人における内部統制とリスクマネジメントの構築に向けて～

参加人数 29名

経営における有益なツールである内部統制なしで法人が存続することは不可能であることを踏まえ、現在における内部統制の意義について再検討した上で、多くの大学が抱える組織の問題点を明らかにし、様々なリスクに対応するリスクマネジメントに基づく学校経営のあり方、それを支える法人組織のあるべき機能について解説し、協議を行った。

内容 1) 「内部統制の再検討」

講師：奈尾 光浩 氏（有限責任監査法人トーマツ パートナー）

2) 「激変する時代の中で、社会の期待に応える学校経営のあり方

－大学が抱えるリスクとそれに対応する法人組織のあるべき機能－

講師：浅古 弘 氏（早稲田大学 法学学術院（法務研究科）教授 監査室長）

7. 監査実務研究会議

- ・ 3月27日 監査実務研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～監事監査基準並びに内部統制基準等の策定に向けた大学のガバナンスの強化～

参加人数 16名

このたびの監査基準、監事監査マニュアル、チェックリスト並びに内部統制基準等の策定をうけて、当該監事監査基準、チェックリスト等をもちいて、大学のガバナンスの強化に向けて、具体的な手法・手順等について解説等の上、協議を行った。

内容 1) 「監事監査の在り方及び学校法人監事監査基準」

「業務監査の実施方法」

講師：大熊 俊也 氏（本協会監事監査委員会委員

新日本有限責任監査法人 シニア）

2) 「財産監査の実施方法」

講師：原 秀敬 氏（本協会監事監査委員会委員

新日本有限責任監査法人 パートナー）

3) 「大学における内部統制」

講師：赤池 知広 氏（本協会内部統制委員会委員

新日本有限責任監査法人 マネージャー）

- ・ 4月17日 監査実務研究会議 於：日興証券八重洲口会館
～大学における機能評価の確立に向けて～

参加人数 31名

現在の「大学評価」の問題点と課題を提示し、その解決案の一つとして、内部統制システムの構築及びガバナンスの強化のための、機能評価の策定に向けて協議を行った。

内容 1) 「大学を取り巻く評価システムの課題と今後の展望」

講師：福島 一政 氏（東邦学園 理事 日本福祉大学学園 事業顧問

愛媛大学 監事）

2) 「学校法人経営を支える法人組織の機能とその評価方法」

講師：吉川 高史 氏（新日本有限責任監査法人 パートナー）

- ・ 9月18日 監査実務研究会議 於：日興証券八重洲口会館
 ～監事監査の実効性確保の意義～ 参加人数 36名

日本公認会計士協会では、2年前に監事と会計監査人の連携に関する研究報告が行われ、文部科学省においてもその方向性を示唆しているが、実態を見てみると、多くの大学法人にあってはその認識はあっても実効性を伴っていないのが現状で、相互作用を及ぼす監事の業務監査も有効に機能しているとはいえないことから、どのようにしたら監事監査の有効な進め方ができるかについて、協議を行った。

内容 1) 「監事と会計監査人との連携の有効性と効果性」
 講師：山田 幸太郎 氏 (公認会計士)

2) 「監事監査の実効性確保の意義」
 講師：川崎 朝夫 氏 (学校法人 昭和女子大学 常勤監事)
- ・ 10月18日 監査実務研究会議 於：日興証券八重洲口会館
 ～大学におけるリスクマネジメントのあり方～ 参加人数 35名

各大学においてリスクの認識をするにあたって、どのように考え、構築していくかにかかわって、リスクマネジメント国際標準規格への対応及びリスクマップ作成などを踏まえた現在の監査の一般的な流れなどについて示し、その上で、当協会リスクマネジメント委員会で作成しているリスクマネジメントにかかわる大学機能評価を提示して、ステークホルダーからの期待とそれに応えられないリスクについて、協議を行った。

内容 1) 「大学におけるリスクマネジメントのあり方—最新のリスクマネジメントの考え方」
 講師：指田 朝久 氏 (東京海上日動リスクコンサルティング株式会社
 上席主席研究員)

2) 「学校経営を支える法人組織の機能とその評価方法」
 講師：吉川 高史 氏 (新日本有限責任監査法人 パートナー)
- ・ 12月4日 監査実務研究会議 於：関西大学 東京センター
 ～内部監査の課題とその対応～ 参加人数 26名

システム監査は、内部監査として発展し、多くの企業で実施されるようになってきているが、大学ではほとんど実施されていないのが現状である。しかしながら、厳しい大学経営を乗り切るために情報システムを有効かつ効率的に活用することが不可欠になっている。そこで、包括的に精緻された監査手続きとして法規準拠性・業績・IT統合の監査のパラダイム変化が示されていることを踏まえ、IT環境におけるリスク・統制・監査にかかわることについて提示の上、どのようにしたら内部監査の有効な進め方ができるかについて、協議を行った。

内容 1) 「業務監査とIT監査の統合」
 講師：島田 裕次 氏 (東洋大学 総合情報学部 教授)

2) 「監査現場から導く『大学内部監査基準』の建前と現実」
 講師：古閑 宣仁 氏 (東京理科大学 監査室長)

8. 大学職員管理運営実務研修会 (大学法人業務の実務研修に名称変更)

- ・ 6月26・27日、7月3・4日 (左記日程の内2日間の研修) 参加人数 56名
 大学法人業務の実務研修 於：東京理科大学 森戸記念館
 ～大学法人実務を深く理解して応用し、学校運営に生かすための研修～
 (大学法人での実務経験がある方向け)

業務を的確に執行でき、かつ戦略的な思考能力を備えた職員の育成に向けて、法人・大学の管理運営実務の基礎を養うとともに力量アップを図ることを目指して行った。

内容 1) 「高等教育機関として果たすべき大学使命の変化とその対応」(6月26日 7月3日)
 講師：植草 茂樹 氏 (新日本有限責任監査法人 シニアマネージャー)

2) 「中長期経営計画の実質化に向けて」(6月26日 7月3日)
 講師：片山 英治 氏 (野村証券法人企画部主任研究員)

3) 「説明責任の要請に応えるための管理運営のあり方」(6月27日 7月4日)
 講師：工藤 潤 氏 (大学基準協会事務局長)

4)「教育機関の税制のあり方とその現状」(6月27日 7月4日)

講師：齋藤 力夫 氏(永和監査法人 会長)

・7月5・6日、7月12・13日(左記日程の内2日間の研修)

参加人数 85名

大学法人業務の実務研修

於：東京理科大学 森戸記念館

～大学法人業務の基礎・基本実務に関する研修～

(大学法人業務に関して経験が少ない方、企業等から転職されてきた方向け)

業務を的確に執行でき、かつ戦略的な思考能力を備えた職員の育成に向けて、法人・大学の管理運営実務の基礎を養うとともに力量アップを図ることを目指して行った。

内容 1)「監査は何のためにあるのか」(7月5日 12日)

講師：宮 直仁 氏(公認会計士)

2)「学校組織のあり方とガバナンス」(7月5日 12日)

講師：井原 徹 氏(実践女子学園 理事長)

3)「適正な会計処理と計算書類等の開示及び会計監査の重要性」(7月6日 13日)

講師：福島 直 氏(永和監査法人 代表社員)

4)「財務分析の手法と学校経営のあり方」(7月6日 13日)

講師：加用 久男 氏(元野村総合研究所常務取締役)

刊行物

・大学監査協会ニュース No.4

【研究成果】 平成24年度(自：平成24年1月1日 至：平成24年12月31日)

1. 大学における監事監査の強化・充実に関する指針
2. 教学監査基準と解説
3. 大学の内部監査の枠組み
 - ・大学内部監査の定義
 - ・大学の内部監査人に求められる資質
 - ・大学の内部監査基準
 - ・内部監査実施の基本手順
 - ・内部監査実施のフローチャート
 - ・内部監査実施プロセスのチェックリスト
4. 大学における内部統制に関する基準
 - ・大学内部統制基準
 - ・整備状況チェックリスト
 - ・運用状況チェックリスト
5. 学校法人会計基準に関する検討成果
 - ・「学校法人会計基準の諸課題に関する検討について(課題の整理)」に関する意見
 - ・学校法人会計基準の在り方に関する意見—基本金について

【事業計画書】(平成24年度)

当協会の設立趣旨に鑑み、大学法人の経営の質の向上のために必要なガバナンスの強化と経営の透明性の向上に資するべく、下記を基本方針として事業を計画する。

1. 大学における監査及び関連する諸分野についての理論及び実務の研究の推進
2. 大学における監査に携わる監事、内部監査担当者及び会計監査人による監査の質とその実効性の向上、及び三者の交流の促進と専門的能力の向上
3. 大学監査体制の強化・充実のための大学監査に関する指針の作成と知識の普及

I. 三様監査の実効性の向上のための研究会議の実施

監事、内部監査担当者及び会計監査人による三様監査の実効性の向上を目的として、監事会議、大学運営責任者会議、教学監査研究会議、内部監査研究会議、財政課題研究会議、監査課題研究会議並びに大学職員管理運営実務研修会について企画・立案し、実施するとともに、三様監査に直接関連ある重要な法令や通達について解説の機会を設ける。

1. 監事会議

大学法人が持続的に発展していくためには監査機能を駆使していかなければならない。本会議は監事を対象に、監査の質の向上をめざし、その上で監事としての職責を果たし、監査の理論並びに実務上の隘路・問題点等、監査業務に関する必要な知識の習得、多様な監査体験の共有、あわせて監事相互の情報・意見の交流を目的として開催する。大学法人が持続的に発展していくためには監査機能を駆使していかなければならない。その際、平成23年度に策定した監査基準等を活用する。

以上のことを推進するため、年間2回（6月下旬、10月中旬）の会議を開催する。

2. 大学運営責任者会議

本会議は理事長、学長、理事（総務・教務・財務等）、監事、内部監査担当者、経営企画担当者等並びに会計監査人など、大学法人の監査を担う責任者を対象に、大学法人の監査機能を十全に果たすための人と組織等のあり方を検討し、ユニバーシティ・ガバナンスの強化に資することを目的として開催する。その際、平成23年度に策定した教学監査基準、内部統制基準、並びに大学リスクマネジメント研究報告等を活用する

以上のことを推進するため、7月下旬に会議を開催する。

3. 教学監査研究会議

本会議は監事、教学担当理事者、内部監査担当者、経営企画担当者等を対象に、教学監査の推進に向けて教学監査における問題点や疑問点等について分析・討論するとともに、評価と関連を持たせて、監査手法を含めた教学監査のあり方等を協議することを目的として開催する。その際、平成23年度に作成した教学監査、チェックリスト等についての理解を得るようにしていく。

しかし、加盟校の実態からみれば、その機能を実質的に有効に働かせることが重要であり、それが教学の質を高めていくことにも直結するものであることについて共通認識を形成することに力点を置いた取り組みとする、そのためのチェックリストなどの充実を進めるため、フィールドワークを中心に年間3回（5月下旬、8月上旬、11月下旬）の会議を開催する。

4. 内部監査研究会議

本会議は内部監査担当者を対象に、①内部監査担当者に求められる資質の研究、②内部監査の理論と実務の体系的な講習、③経営並びに監査にかかわる課題の研究、④内部監査の実務上の隘路・問題点等の発見・解決、⑤監査実施の方法、監査結果に対する具体的な改善方法などの究明、⑥内部統制を基軸とする内部監査の進め方、⑦内部監査人として知っておくべき重要課題などの把握などを、内部監査基準、内部監査チェックリスト、監査における業務にかかるフローチャートを通して、内部監査担当者並びに監事スタッフ相互の情報・意見の交流を目的として開催する。その際、平成23年度に作成した内部監査基準、チェックリスト等についての理解を得るようにしていく。

以上のことを推進するため、年間3回（3月下旬、6月上旬、8月上旬）の会議を開催する。

5. 財政課題研究会議

大学を取り巻く環境の変化に対応するためには、経営改革、特に財政改革が必要である。このためには、現行の大学法人に関わる会計基準の問題点・課題等の解決を進めなければならない。さらに事実を厳しい目で冷徹に見て問題点を発見する訓練、対策を徹底的に考え抜く力の養成、そしてリーダーシップを発揮して試行錯誤を繰り返し、実践しながらやり抜く力を身につけることも必要とされる。そのためには、現在の財務会計ばかりでなく、基本的な管理会計の知識や大学という組織の基本的特性を把握していなければならない。また、先進諸外国の公的機関や大学では、ガバナンスの一環として管理会計を導入している。そこで、大学のガバナンスの強化とサステナビリティに資することを目的に当会議を開催する。

以上のことを推進するため、監事、財務・企画担当の理事、内部監査担当者、経営企画担当者等を対象に年間4回（3月中旬、7月下旬、9月上旬、11月上旬）の会議を開催する。

6. 監査課題研究会議

本会議は三様監査を進める上での問題点・課題について研究し、討議する。その際、平成24年度に各委員会での検討内容を参考に活用する。

以上のことを推進するため、年間5回（1月中旬、3月上旬、7月上旬、9月下旬、11月中旬）の会議を開催する。

7. 監査実務研究会議

監査実務上の様々な問題点および疑問点について分析・討論を行うとともに、各法人における監事事例について輪番で報告・発表するほか、監事監査、内部監査、会計監査人監査に関連した個別テーマについて監査手法、連携等について研究する。

以上のことを推進するため、4か月に1回程度の東部地区と西部地区において研究会議を開催する。

8. 大学職員管理運営実務研修会

法人、大学の適正な管理運営を図るためには、監査や牽制機能の強化の前提として、総務、財務、管財、企画、人事など法人・大学の管理運営に関わる責任者および各職員組織の実務や判断が法やルールに則り、適正な手続きを経て、正確に執行されることが基本であることはいうまでもない。そのためには学校教育法や私立学校法をはじめとする各種関連法規にもとづく理事会や評議員会の位置づけや役割、寄付行為や学則をはじめとする法人・大学の基本規程の位置づけや意味を正確に理解して、業務を的確に執行できる職員の育成が不可欠である。

日常の実務は、どうしても前例踏襲のルーチンに陥りがちであるので、今後は常に「適正な執行」に立ち返る思考を定着させ、それをトレーニングすることにより、法人・大学の管理運営実務の基礎を養うとともに力量アップを図ることとする。この力量は法人・大学すべての職員共通に必要なものであるが、本研修会においては、とりわけ経験年数が比較的短い職員、法人・大学の管理運営を担当する部署に配属された経験の浅い職員、転職して大学で働く職員などを主な対象として、新しい研修企画として取り組む。

また、上記の研修を前提として、それらの実務を管理監督する立場にある者がどのような視点をもって対応すべきかについても、先進的に取り組む大学の事例などを紹介する現場の管理職向けの研修も検討する。

以上のことを踏まえ、前者の研修会を4回（4月下旬、6月上中旬、7月下旬、9月中旬）に、後者の研修を2回（6月下旬、8月上旬）に開催する。

II. 機関誌その他の図書 の刊行

大学監査に携わる関係者に対する情報提供及び監査に関連した報告書等、監査事例の紹介を掲載した本協会の機関誌及びその他刊行物を刊行する。

III. 大学経営の質向上にかかる研究

大学監査の機能の充実及びその質の保証を通じて、大学経営の質の向上が図られるよう、大学における監査システム及びそのあり方等について研究する。監査のポイントは、重大なリスクに対応する適切な統制が業務に組み込まれているか、そしてそれがいかに機能しているかである。したがって、以下の7委員会における研究結果に基づき、会議等を設け、さらに監査に関する指針、関係各界への建議または答申等を取りまとめる。

1. 企画委員会

- (1) 当協会の事業運営のあり方を協議し、その結果を理事会に提示する。
- (2) 各種委員会の検討内容の調整を行うとともに、各研究会議および研究会の企画内容についても検討を行う。
- (3) 次年度の事業計画案を策定する。

以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

2. 監事監査委員会

- (1) 大学法人の健全な維持・発展のための監事の役割・責任を果たすために、内部監査・会計監査人監査の関係を考慮に入れ、監事監査のあり方を研究する。
- (2) 平成23年度において策定した大学法人における監事監査基準、監事監査マニュアル、監事監査計画、監事監査調書、監事監査チェックリスト等の研究をさらに深化させる。
以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

3. 内部統制委員会

- (1) 大学の持続的発展を可能とするガバナンスの向上のためには、IR(Institutional Research)を踏まえた経営者の適切な意思決定が必要である。このことを支える信頼度の高い内部統制システムの構築に向けた研究を進める。
- (2) 大学法人における内部統制を踏まえた経営のあり方を研究する。
- (3) 平成23年度に策定した大学法人における内部統制基準（倫理綱領を含む）、内部統制チェックリストを踏まえ、解釈指針をさらに深化させる。
以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

4. 教学監査委員会

- (1) 大学法人が設置する大学の教学面に関する事項について、さらに教育の質保証の視点から研究するとともに、その研究の過程で、より一層多くの教学監査チェックリストを策定する。
- (2) 平成23年度に作成した教学監査基準、チェックリスト等を踏まえて内部監査担当者がどのように教学監査を進めるべきかを検討する。
以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

5. 内部監査委員会

- (1) 平成23年度に作成した大学法人における内部監査の定義・あり方、倫理綱領、内部監査基準、内部監査マニュアル、内部監査チェックリスト、内部監査をするためのリスクに関するフローチャート並びに監査における業務にかかるフローチャート等をさらに研究し、深化させる。
以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

6. 会計・財務委員会

- (1) 会計監査を中心に、大学法人における財務報告の信頼性と経営の透明性の向上にかかわる会計・財務に関する事項について研究する。
- (2) 国立大学法人会計基準、公益法人会計基準との比較において、現行の学校法人会計基準の改正について提言する。
- (3) 学校法人会計の今後のあるべき方向性とそれにまつわる諸問題について、管理会計の視点をも含めて研究する。
以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

7. リスクマネジメント委員会

- (1) 大学が抱えているリスクを洗い出し、評価し、リスクの多様化に対応するために、一般企業で導入されているERM(Enterprise Risk Management)の大学への活用も含めて、大学自立のための評価と教育研究の持続的発展の視点からリスクマネジメントについて平成23年度に策定した内容を深化させる。
以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

IV. 内部統制システムを含む監査体制のデザイン及び助言・指導

健全な内部統制システムの構築と維持は、三様監査の実をあげるための前提条件であり、学校法人のガバナンスを強化するために不可欠であるが、それは個々の学校法人の実情にあわせてデザインされなければならない。上記「I」及び「II」における研究結果及び検討成果に基づき、学校法人における内部統制システムの構築と維持に必要な助言・指導を行い、内部統制のデザインづくりをアドバイスする。

【会員の増減】

	入・退会の状況			
	平成23年度	平成24年度	入会	退会
法人	110	118	13	5
個人	10	10	—	—
計	120	128	13	5

【平成24年12月31日現在の会員名簿】

法人会員					
1	愛知大学	51	新創監査法人	101	松山大学
2	青山学院	52	新日本有限責任監査法人	102	宮城学院
3	麻布獣医学園	53	聖学院	103	民間外交推進協会
4	亜細亜学園	54	成蹊学園	104	武庫川学院
5	あずさ監査法人	55	清泉女子大学	105	武蔵野美術大学
6	跡見学園	56	西南学院	106	名桜大学
7	幾徳学園	57	聖マリアンナ医科大学	107	明治学院
8	茨城キリスト教大学	58	清稜監査法人	108	明治大学
9	岩手医科大学	59	専修大学	109	名城大学
10	梅村学園(中京大学)	60	相愛学園	110	明星学苑
11	永和監査法人	61	創価大学	111	山梨英和学院
12	追手門学院	62	総持学園	112	有限責任監査法人トーマツ
13	大阪学院	63	園田学園	113	立教学院
14	大阪産業大学	64	大東文化学園	114	立正大学学園
15	学習院	65	太陽 ASG 有限責任監査法人	115	立命館
16	神奈川大学	66	拓殖大学	116	龍谷大学
17	関西医科大学	67	中央大学	117	早稲田大学
18	関西大学	68	津田塾大学	118	和洋学園
19	関西学院	69	鶴学園		
20	関東学院	70	帝京大学		
21	北里研究所	71	帝塚山学園		
22	京都学園	72	天理大学		
23	京都産業大学	73	東海大学		
24	京都精華大学	74	東京医科大学		
25	京都橘学園	75	東京家政学院	個人会員	
26	京都薬科大学	76	東京経済大学	1	安倍 潤
27	久留米大学	77	東京女子医科大学	2	井出 健次郎
28	敬心学園	78	東京女子大学	3	内野 直忠
29	恵泉女学園	79	東京電機大学	4	大塚 宗春
30	光華女子学園	80	東京農業大学	5	奥島 孝康

31	国士館	81	東京理科大学	6	鈴木 豊
32	高知工科大学	82	同志社	7	中野 淑夫
33	甲南学園	83	東北学院	8	中村 均
34	神戸学院	84	東洋英和女学院	9	西野 芳夫
35	神戸女学院	85	東陽監査法人	10	松本 香
36	國學院大學	86	東洋大学		
37	国際武道大学	87	獨協学園		
38	国際基督教大学	88	トヨタ学園		
39	産業能率大学	89	南山学園		
40	慈恵大学	90	日通学園		
41	静岡文化芸術大学	91	日本女子大学		
42	実践女子大学	92	根津育英会		
43	芝浦工業大学	93	ノートルダム女学院		
44	修道学園	94	白鷗大学		
45	秀明学園	95	広島女学院		
46	順天堂	96	福岡工業大学		
47	城西大学	97	福岡大学		
48	上智学院	98	文京学園		
49	昭和女子大学	99	文教大学学園		
50	真宗大谷学園大谷大学	100	法政大学		

【役員名簿】（平成24年12月31日現在）

会 長（理事）	奥 島 孝 康	早稲田大学	名誉顧問
副会長（理事）	佐 伯 弘 治	日通学園	学園長
〃（理事）	八 田 英 二	同志社	理事長・大学長
理 事	伊 藤 智 文	日本監査役協会	顧問
〃	衛 藤 卓 也	福岡大学	大学長
〃	小 川 秀 興	順天堂	理事長
〃	鎌 田 薫	早稲田大学	総長
〃	高 祖 敏 明	上智学院	理事長
〃	田 中 慶 司	東京医科大学	理事長
〃	塚 本 桓 世	東京理科大学	会長
〃	長 田 豊 臣	立命館	理事長
〃	中 村 清	日本内部監査協会	顧問
〃	ハンス ユーゲン・マルクス	南山学園	理事長
理 事	日 高 義 博	専修大学	理事長・大学長
〃	星 宮 望	東北学院	学院長・大学長
〃	吉 岡 博 光	東京女子医科大学	理事長
監 事	大田原 真 美	民間外交推進協会	アドバイザー
〃	松 本 香	公認会計士	

【委員会委員名簿】

（企画委員会）

委員長 西 野 芳 夫 （関東学院大学 経済学部教授）

委員 植 草 茂 樹 (新日本有限責任監査法人 シニアマネージャー)
 " 工 藤 一 彦 (芝浦工業大学 シニア教授)
 " 鈴 木 康 洋 (中央大学 常任監事)
 " 西 川 幸 穂 (立命館 総務部部長)

(監事監査委員会)

委員長 百合野 正 博 (同志社大学 商学部教授)
 委員 大 熊 俊 也 (新日本有限責任監査法人 シニア)
 " 鈴 木 康 洋 (中央大学 常任監事)
 " 原 秀 敬 (新日本有限責任監査法人 シニアパートナー)
 " 南 成 人 (仰星監査法人 副理事長)
 " 山 口 更 織 (有限責任監査法人トーマツ パートナー)

(内部統制委員会)

委員長 千代田 邦 夫 (早稲田大学 商学研究科教授)
 委員 赤 池 知 広 (新日本有限責任監査法人 マネージャー)
 " 木 本 雄 一 (東海大学 y 常任監事)
 " 奈 尾 光 浩 (有限責任監査法人トーマツ パートナー)
 " 山 崎 秀 彦 (専修大学 商学部教授)

(教学監査委員会)

委員長 大 野 高 裕 (早稲田大学 教務部長・理工学術院創造理工学部教授)
 委員 上 倉 功 (青山学院大学 学務部長)
 " 大 熊 俊 也 (新日本有限責任監査法人 シニア)
 " 工 藤 一 彦 (芝浦工業大学 シニア教授)
 " 工 藤 潤 (大学基準協会 事務局長 大学評価・研究部長)
 " 吉 岡 俊 正 (東京女子医科大学 副理事長)

(会計・財務委員会)

委員長 西 野 芳 夫 (関東学院大学 経済学部教授)
 委員 伊 藤 嘉 基 (永和監査法人 代表社員 学校法人委員会委員)
 " 岡 村 勝 義 (神奈川大学 経済学部教授)
 " 杉 崎 正 彦 (國學院大學 財務部長)
 " 松 本 香 (公認会計士)
 " 山 口 更 織 (有限責任監査法人トーマツ パートナー)

(リスクマネジメント委員会)

委員長 浅 古 弘 (早稲田大学 法学学術院 (法務研究科) 教授・監査室長)
 委員 小 出 康 之 (立教学院 常任監事)
 " 早乙女 徹 (芝浦工業大学 事務局長)
 " 舟 山 亮 (東京情報大学 事務局長)
 " 吉 川 高 史 (新日本有限責任監査法人 パートナー)

(内部監査委員会)

委員長 松 井 隆 幸 (青山学院大学 会計プロフェッション研究科教授)
 委員 赤 池 知 広 (新日本有限責任監査法人 マネージャー)
 " 久 米 伸 之 (神奈川大学 内部監査室長)
 " 森 泰 文 (有限責任あずさ監査法人 マネージャー)
 " 森 谷 博 之 (有限責任監査法人トーマツ シニアマネージャー)
 " 山 田 晃 (立命館 研究部次長)
 " 古 閑 宣 仁 (東京理科大学 監査室長)